

# Web クリエイター能力認定試験

## スタンダード サンプル問題

### 実技問題

#### < 設問 >

#### 【制限時間】

テキストエディター使用 : 90 分  
Webページ作成ソフト使用 : 60 分

試験監督者の指示に従い、注意事項を読みなさい。  
試験終了後、問題冊子を回収します。

受験会場	
受験番号	
氏 名	

## ＜注意事項＞

実技問題を解答するにあたり、以下の注意事項を必ず読むこと。

1. 受験者用リファレンス以外の参考書、テキスト、メモの類の使用は禁止する。
2. 解答は指示されたファイル名で作成すること。保存されていない解答は採点の対象とはならない。
3. 「実技用」フォルダーには、解答するために必要なファイルが格納されている。設問の指示に従い、使用すること。
4. 各ファイルにあらかじめ記述してある内容について、設問文に指示がない場合は、追記や削除・修正をしないこと。
5. 他ページへのリンク、画像ファイルなどの URL はすべて相対パスで記述すること。
6. 設問に従い入力を行う場合、英字・数字・記号は半角、カタカナは全角で入力すること。ただし、指示がある場合は、その指示に従うこと。
7. テキストファイルからテキストをコピーして貼り付ける設問については、「素材」フォルダーから該当するテキストファイルを「メモ帳」などで開き、使用すること。
8. 別冊の＜ワイヤーフレーム・仕上り見本＞は、各ページの仕上りイメージ、配置などを参考にするためのものである。入力する文字列や設定値などについては、本冊子の設問の指示に従うこと。  
なお、「実技用」フォルダー内の「仕上り見本」フォルダーには、各ページのファイルが格納されている。
9. 別冊の＜ワイヤーフレーム・仕上り見本＞の画像は、Internet Explorer 9、文字のサイズ「中」、Windows 7 ベーシックテーマの環境をもとにしている。他のブラウザでの受験も可能だが、環境の違いにより、冊子の画像と表示が異なる場合があるので注意すること。
10. 設問において指定されたフォントがシステム上にない場合は、仕上り見本の表示と異なることがあるが、そのまま続けること。

**指示があるまで開いてはいけません**

※試験問題に記載されている会社名又は製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。  
なお、試験問題では、® 及び ™ を明記していません。

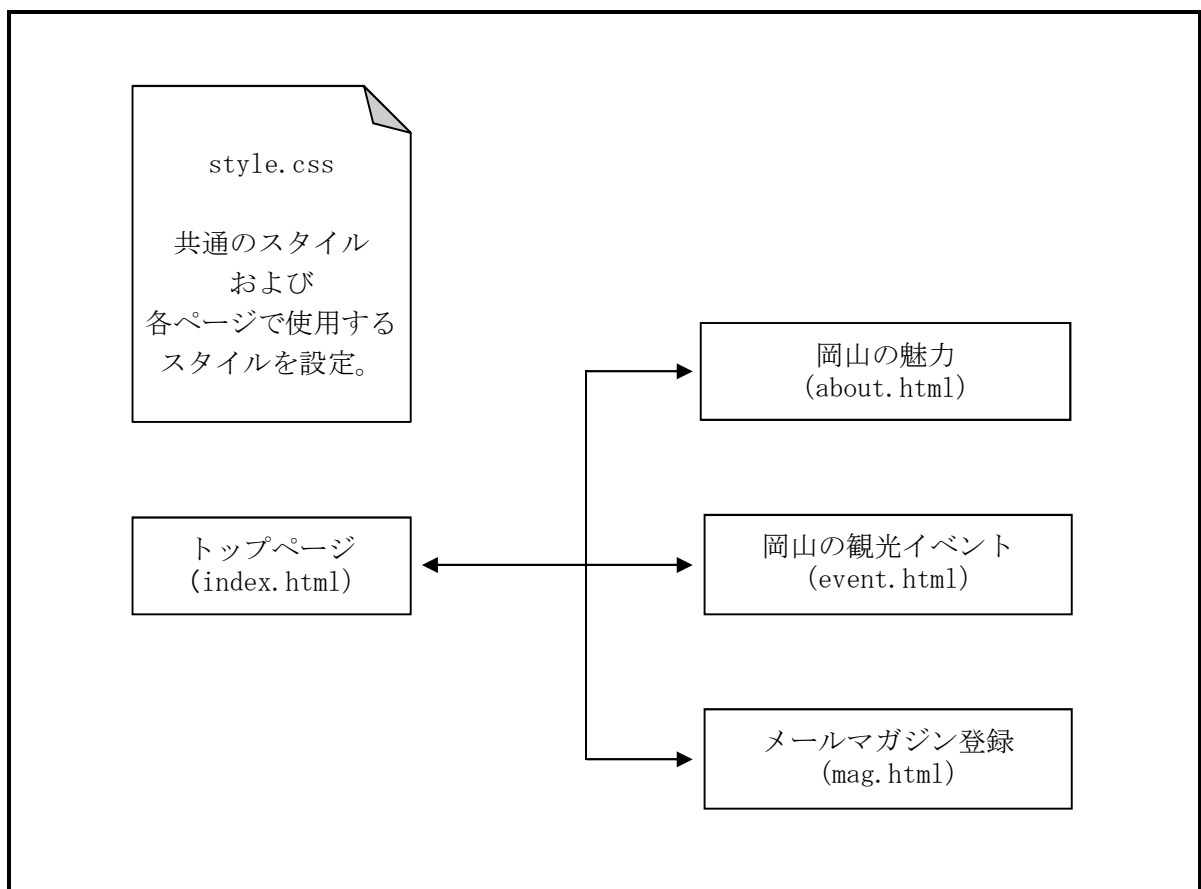
以下の通り、Web サイトを完成させなさい。

### ●テーマ

- ・岡山の観光スポットを紹介する Web サイトである。
- ・トップページには、イメージとサイトの紹介文を掲載する。
- ・「岡山の魅力」ページでは、コラム的な切り口で文章を中心に掲載する。
- ・「岡山の観光イベント」ページでは、観光イベント名、日程の一覧表を掲載する。
- ・「メールマガジン登録」ページでは、メールマガジン登録フォームを掲載する。

### ●ページ構成

下図の通りのページ構成とし、トップページと各ページは相互にリンクさせること。



## ●フォルダー構成、ファイル構成

- ・「site」フォルダー内に必要なファイルを作成・修正し、Web サイトを完成させること。
- ・設問で使用する画像ファイルは、「images」フォルダー内のファイルを使用すること。
- ・「素材」フォルダー内のファイルは、設問の指示に従い、使用すること。
- ・「仕上り見本」フォルダー内には、別冊の＜ワイヤーフレーム・仕上り見本＞に掲載されている画像ファイルが格納されている。各ページの仕上りイメージ、配置などを参考にすること。

「実技用」フォルダー内

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「site」 フォルダー               <ul style="list-style-type: none"> <li>about.html ★新規作成</li> <li>event.html ★新規作成</li> <li>index.html</li> <li>mag.html ★新規作成</li> <li>「css」 フォルダー                   <ul style="list-style-type: none"> <li>style.css</li> </ul> </li> <li>「images」 フォルダー                   <ul style="list-style-type: none"> <li>bullet_01.gif</li> <li>bullet_02.gif</li> <li>content-bg.gif</li> <li>katsudon.jpg</li> <li>logo.gif</li> <li>main-graphic.jpg</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「素材」 フォルダー               <ul style="list-style-type: none"> <li>メールマガジン登録.txt</li> <li>岡山の観光イベント.txt</li> <li>岡山の観光イベント_追加.txt</li> <li>岡山の魅力.txt</li> </ul> </li> <li>● 「仕上り見本」 フォルダー               <ul style="list-style-type: none"> <li>about.jpg</li> <li>event.jpg</li> <li>mag.jpg</li> <li>index.jpg</li> </ul> </li> </ul> |
|--|--|

## ●仕様

以下の仕様で記述すること。

- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| ・マークアップ言語 | : XHTML 1.0 Strict |
| ・スタイルシート  | : CSS 2.1          |
| ・文字コード    | : UTF-8            |
| ・改行コード    | : CR+LF            |

**問題 1** トップページと基本レイアウトの作成

## (1) トップページの XHTML の編集

「index.html」に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① 別冊の＜ワイヤーフレーム・仕上り見本＞を参考に、メイン領域内のテキスト「岡山のイベントをご紹介します。」を、「岡山の観光スポットやイベントをご紹介します。」に修正する。
- ② サブ領域のナビゲーションに、リンクを設定する。

岡山の魅力	about.html
岡山の観光イベント	event.html
メールマガジン登録	mag.html

## (2) 基本レイアウトの CSS の編集

「style.css」の「/\* 基本レイアウト ここから ↓ \*/」と「/\* 基本レイアウト ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① トップページの見出し 1 の位置を設定する。

セレクター	#header h1
マージン	0
パディング	0
高さ	160 ピクセル

- ② メイン領域を設定する。  
既存のセレクター「#main」に追加、修正すること。

- ・背景画像を表示する。

背景画像	content-bg.gif
背景画像の繰り返し	繰り返しなし
背景画像の位置	左、上

- ・余白を設定し、幅を修正する。

パディング	上：20 ピクセル、下：10 ピクセル、 左：20 ピクセル、右：20 ピクセル
幅（修正）	490 ピクセル

- ・上方向に移動する。

上マージン	-40 ピクセル
下マージン	-10 ピクセル

- ③ フッター領域の回り込みを解除し、背景画像に「content-bg.gif」を配置して下辺部分が見えるように設定する。

セレクター	#footer
クリア	両方
背景色	透明
背景画像	content-bg.gif
背景画像の繰り返し	繰り返しなし
背景画像の位置	右、-1180 ピクセル

- ④ フッター領域の著作権情報の位置を設定する。

セレクトター	#footer p
行揃え	右
マージン	上 : 10 ピクセル、下 : 10 ピクセル、 左 : 0、右 : 0
上パディング	25 ピクセル

- (3) サブ領域のナビゲーションの CSS の編集

「style.css」の「/\* サブ領域のナビゲーション ここから ↓ \*/」と「/\* サブ領域のナビゲーション ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① サブ領域のナビゲーションのリストのマーカーを表示しないように設定する。

セレクトター	#sub ul li
リストのマーカー	なし

- ② サブ領域のナビゲーションのリンクをボタンのような表示に設定する。

セレクトター	#sub ul li a
テキストの装飾	なし
文字色	#c64d88
表示形式	ブロックレベル
パディング	上 : 3 ピクセル、下 : 1 ピクセル、 左 : 12 ピクセル、右 : 10 ピクセル
背景画像	bullet_01.gif
背景画像の繰り返し	繰り返しなし
背景画像の位置	5 ピクセル、中央
行の高さ	24 ピクセル
幅	138 ピクセル

- ③ ②で設定したリンクのマウスオーバー時の表示を設定する。

セレクトター	#sub ul li a:hover
文字色	#ffffff
背景色	#c64d88
背景画像	bullet_02.gif
背景画像の繰り返し	繰り返しなし
背景画像の位置	5 ピクセル、中央

**問題 2** 各ページのフォーマットの作成

## (1) 各ページのフォーマットの作成

- ① 「index.html」を複製し、「about.html」として保存しなさい。

## (2) フォーマットの XHTML の編集

「about.html」に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① メイン領域内を空白にする。
- ② ロゴを内包している h1 要素を p 要素に変更する。
- ③ ロゴに対して、トップページに戻るためのリンクを設定する。

## (3) 基本レイアウトの CSS の編集

「style.css」の「/\* 基本レイアウト ここから ↓ \*/」と「/\* 基本レイアウト ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① 各ページのフォーマットのロゴをトップページと同様に設定するため、問題 1 で設定したセレクトア「#header h1」を、セレクトア「#header h1, #header p」に修正する。
- ② 画像のボーダーを表示しないように設定する。

セレクトア	img
ボーダー	なし

## (4) フォーマットを使用した各ページの複製

- ① 「about.html」を複製し、「event.html」、「mag.html」として保存しなさい。

## (5) 各ページのメイン領域外の XHTML の編集

- ① 以下の各ページの title 要素を修正する。

about.html	岡山の魅力 - Okayama Walk (※1)
event.html	岡山の観光イベント - Okayama Walk (※1)
mag.html	メールマガジン登録 - Okayama Walk (※1)

(※1) 「 - 」は、「-」の前後に半角スペースを含み、すべて半角。

**問題 3 「岡山の魅力」 ページの作成**

## (1) 「岡山の魅力」 ページの XHTML の編集

「about.html」のメイン領域内に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① テキスト「岡山の魅力」を入力し、見出し 1 でマークアップする。
- ② 素材「岡山の魅力.txt」のテキストをコピー&ペーストする。  
仕上り見本を参考に、段落ごとに p 要素でマークアップし、必要に応じて段落内改行を入れること。
- ③ テキスト「岡山の食文化を語る上で～」の直前（テキストを内包する p 要素の中）に、「katsudon.jpg」を挿入する。  
img 要素には、以下の属性を設定すること。

代替テキスト	写真：デミカツ丼 (※2)
幅	201 ピクセル
高さ	236 ピクセル

(※2) 「:」は、全角。

- ④ 「katsudon.jpg」に、回り込みを設定するためのクラス「floatRight」を設定する。

## (2) 「岡山の魅力」 ページの CSS の編集

「style.css」の「/\* 「岡山の魅力」 ページ ここから ↓ \*/」と「/\* 「岡山の魅力」 ページ ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① メイン領域内の見出し 1 のスタイルを設定する。

セレクター	#main h1
マージン	上 : 10 ピクセル、下 : 0、 左 : 0、右 : 0
文字色	#000000
フォントサイズ	126%

- ② 画像の回り込みを設定するクラス「floatRight」のスタイルを設定する。

セレクター	img.floatRight
フロート	右
左マージン	15 ピクセル
下マージン	15 ピクセル



**問題 4** 「岡山の観光イベント」ページの作成

## (1) 「岡山の観光イベント」ページの XHTML の編集

「event.html」のメイン領域内に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① テキスト「岡山の観光イベント」を入力し、見出し 1 でマークアップする。
- ② 素材「岡山の観光イベント.txt」のソースをコピー&ペーストする。  
仕上り見本を参考に、テーブルを作成すること。
- ③ 仕上り見本を参考に、②で作成したテーブルの上から三行目と四行目（見出し行も含む）の間に行を追加し、テキストを挿入する。  
テキストは、素材「岡山の観光イベント\_追加.txt」のテキストを使用すること。

## (2) 「岡山の観光イベント」ページの CSS の編集

「style.css」の「/\* 「岡山の観光イベント」ページ ここから ↓ \*/」と「/\* 「岡山の観光イベント」ページ ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① テーブルのボーダーや余白、表内のスタイルを設定する。

セレクトター	table
border-collapse	collapse
マージン	上 : 20 ピクセル、下 : 10 ピクセル、 左 : 0、右 : 0

セレクトター	table th, table td
パディング	上 : 3 ピクセル、下 : 3 ピクセル、 左 : 6 ピクセル、右 : 6 ピクセル
縦位置	セル内上揃え
ボーダー	太さ : 1 ピクセル、スタイル : 実線、色 : #bbbbbb

セレクトター	table th
フォントの太さ	太字
行揃え	左
背景色	#cccccc
white-space	nowrap

**問題 5 「メールマガジン登録」ページの作成**

## (1) 「メールマガジン登録」ページの XHTML の編集

「mag.html」のメイン領域内に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① テキスト「メールマガジン登録」を入力し、見出し 1 でマークアップする。

- ② 次のテキストを入力し、p 要素でマークアップする。  
 仕上り見本を参考に、必要に応じて段落内改行を入れること。  
 「Okayama Walk の最新情報をメールマガジンでお届けします。  
 ぜひ、ご登録ください。」

- ③ 素材「メールマガジン登録.txt」のテキストをコピー&ペーストする。  
 仕上り見本を参考に、ul 要素、li 要素でマークアップすること。

- ④ フォームを挿入するための form 要素をマークアップする。  
 form 要素には、以下の属性を設定すること。

action	#
--------	---

- ⑤ form 要素内に、テキスト「メールアドレス」を入力し、見出し 2 でマークアップする。

- ⑥ form 要素内に、メールアドレスを入力するためのテキストフィールドを挿入し、p 要素で内包する。  
 テキストフィールドには、以下の属性を設定すること。

type	text
name	eMail
id	eMail

- ⑦ ⑥で設定したテキストフィールドに、幅を設定するためのクラス「ml」を設定する。

- ⑧ ⑤で見出し 2 内に入力したテキストに、label 要素をマークアップし、⑥のテキストフィールドと関連付ける。  
 label 要素には、以下の属性を設定すること。

for	eMail
-----	-------

- ⑨ form 要素内に、送信ボタンを挿入し、p 要素で内包する。  
 送信ボタンには、以下の属性を設定すること。

type	submit
name	button
id	button
value	メールマガジンを登録する

## (2) 「メールマガジン登録」ページの CSS の編集

「style.css」の「/\* 「メールマガジン登録」ページ ここから ↓ \*/」と「/\* 「メールマガジン登録」ページ ここまで ↑ \*/」の中に、以下の設定を行い、保存しなさい。

- ① メイン領域内の見出し 2 のスタイルを設定する。

セレクター	#main h2
フォントサイズ	100%
下マージン	-0.5 エム

- ② テキストフィールドの幅を設定するクラス「ml」のスタイルを設定する。

セレクター	input.ml
幅	300 ピクセル

試験問題内容に関して、他人にこれを伝え、漏洩することを禁じます。

©CERTIFY Inc.2012 禁無断転載複写